

第4回巴川遊水地第4工区浄化対策フォローアップ委員会（議事要旨）

年 月 日	平成30年3月20日（火） 時間 13:00～14:30
開催場所	静岡県静岡総合庁舎7階第8会議室
要 件	第4回巴川遊水地第4工区浄化対策フォローアップ委員会
参 加 者	(委員) 京都大学_田中宏明教授、静岡県立大学_雨谷敬史教授、京都大学_田中周平准教授 (事務局) 静岡県交通基盤部 河川砂防局：長縄局長 河川海岸整備課：中野課長、岡村班長、長谷川主任 静岡土木事務所：濱田所長、廣瀬次長 企画検査課：築地課長、町井班長、望月主査 河川改良課：大川課長、山本班長、竹林主査 (行政) 静岡市：スポーツ振興課、環境保全課、廃棄物処理課、廃棄物対策課、緑地政策課、 河川課 (受託者) 株式会社静岡環境検査センター、大日コンサルタント株式会社
<p><u>1. 議題</u></p> <p>(1) これまでの経緯 (2) モニタリング結果 (3) 水質浄化対策実施状況 (4) 今後の予定</p> <p><u>2. 議事</u></p> <p>会議は公開で行われた。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 議題 (1) ～ (4) について、事務局から検討内容について報告がなされ、討議・質疑応答が行われた。 <p><u>3. 議事の要点</u></p> <p>■ 基準超過要因及び水質浄化対策の目標設定</p> <ul style="list-style-type: none">・ 過去の調査結果において相関がみられたSSとDXN類との傾向に、今年度ずれが確認されたため、無機物由来だけでなく有機物を把握するためのデータを蓄積し、外部影響や内部生産について、評価できると良い。・ 昨年度目安を示した水質浄化対策の目標設定（SS：25mg/L以下）についても見直しが必要となるかもしれない。 <p>■ 水質浄化対策</p> <ul style="list-style-type: none">・ 内部生産を減らすのは容易ではないため、排水フィルターの一部材・構造・施工法等を見直すとともに、覆砂、中規模程度で即効性のある浄化対策の検討を行うとよい。・ 七曲川への排水箇所付近の土砂掘削は、濁りを発生させる可能性が高いため、覆砂や敷石、シーートの敷設等を合わせて検討すると良い。・ 植生復元（ヨシの移植）については、継続的なモニタリングを実施し、データを蓄積すること。 <p><u>4. 今後の予定</u></p> <p>次回委員会は、DXN類の濃度変化に関する評価、SSの目標設定の見直し等の報告を目的に、1回/年の頻度にて開催する。</p>	